

清月記SPECIAL対談 吉田啓子さんが語る「女性の生き方」

第24回



青葉区一番町で、イタリアアパレル、皮製品などを販売する「from k」を運営する吉田啓子さん。経営者の傍ら全国法人会女性部会会長として全国を駆け巡っている。その秘訣などをお聞きしました。



吉田啓子さん
よしだ・けいこ

1953年(昭和28年)、仙台市若林区生まれ。
●宮城学院中学校・高等学校卒業後、宮城学院女子大学英文学科卒業。1989年、パリー専門店「from K」を開店。現在はイタリアアパレル、皮製品の「ボルボネーゼ」を仙台では唯一、販売している。
●仙台中法人会副会長、仙台中法人会女性部会直前副会長、全国法人会総連合女性連絡協議会会長(宮城県法人会連合会女性会連絡協議会前会長)、宮城県防衛協会常任理事・女性部会幹事長の公職もこなす。

「相手を受け入れる力を持つこと」

生粋の仙台っ子

菅原 吉田さんは生粋の仙台っ子だと聞いています。

吉田 そうです。若林区文化町に生まれ、地元の南材木町小学校から中高、大学と宮城学院にお世話になりました。

菅原 ご兄弟は。

吉田 私は、父、吉田平一と母静江の子どもとして生まれ、兄弟はなく一人っ子です。父は昨年93歳で亡くなったのですが、家族に愛され、人生を全うして長生きしてくれたいと思います。

菅原 どのようなお父様だったのですか。

吉田 地元建設業の吉田建設興業の創業者で、背が高くとても素敵な父でした。会社は戦後の1955年、昭和30年に興しました。



菅原 裕典
すがわら・ひろのり
1960年宮城県塩釜市生まれ。83年東北学院大学経済学部経済学科卒業。83年名古屋・中京葬儀社入社。85年3月、父・清一とともにすがわら葬儀社設立。89年仙台メモリアルサービス設立、社長就任。2000年エポックせんない設立、社長就任。01年社会福祉法人無量壽会理事長就任。01年せんない泉工場放送取締役。01年(株)清月記社長就任。10年宮城学院中学校・高等学校父母教師会会長就任。

菅原 まさに日本が高度経済成長期のときの建設業ですから、競争も激しく、ご苦労されたのでは。

吉田 大変な仕事だとは周知から聞いてはいましたが、父は、家に帰ると家庭の中では、仕事のことはほとんど話さない人でした。

菅原 宮城学院女子大学を卒業された後は。

吉田 父がロータリーアンだった関係から、仙台東ロータリークラブの事務局員として就職しました。その後結婚して、3人の子どもに恵まれました。

菅原 1964年、平成元年に、今のご商売を始められました。吉田 吉田建設興業の関連企業で、建設機械リースなどを行って



40数年前、父の平一氏がチャーターメンバーだったロータリークラブのクリスマスパーティで

いますが、どのように考え行動されていますか。

原点は健康であること

吉田 皆さんとの「和」を大切にしながら、与えられたことに、自分の力を出し切るようにしています。相手を受け入れる力を持つようにいつも心がけています。

菅原 それはとても大切な

いた有限会社啓和産業を営んでおりましたが、両親の所有していた、青葉区一番町の土地を南側の土地を活かそうと、今でいうアパレルのセレクトショップ「from k」を開業しました。

26年間、スイス生まれでクリティとエレガンスで有名なラグジュアリーブランド、パリーを扱っていましたが、昨年からはイタリアアパレル、皮製品などの「ボルボネーゼ」を仙台で唯一、販売させていたでたいております。

仙台は大きなチャンスを与えられている都市

菅原 吉田さんは、旅行もお好きだとお聞きしました。

吉田 はい。パリやミラノなどを10日間かけて、自由に美術館や古い建物などを見て回ったのが一番の思い出です。若いときに、国内を含め世界を見て歩くのは、それからの人生がとても豊かになるのではないかと思います。

菅原 私も旅行が好きなのですが、日本人が日本の文化などにもっともっと精通しないと、といつも海外に行つて感じるのです。海外で和服を着ていたりすると、自然と周りに人が集まってきましたし、日本の文化を知りたいと思つているのです。

吉田 やはりその時、その時に自分の力を出し切ることはできないかと思つております。その積み重ねが大切ではないかと思つています。そして、素晴らしい人生を送る原点は、やはり素敵な友人関係と健康であることが一番です。人とお会いするのに自分が健康で元気な状態でありたいと常に思っております。

菅原 まさにそうですね。私も健康を第一に、これからも頑張っていきたいと思つております。本日はありがとうございました。これからも活躍を期待しております。

清月記グループ

1日1組の家族葬専用ホール 斎苑

事前相談 随時承り中

2016年7月
1日1家族限定の家族葬専用ホールが完成

仙台迎賓館 斎苑 0800-888-5777
www.seigetsuki.co.jp